

1/4ページ

○ ○ 誠 誠 誠高 誠 尚誠 誠沙 誠
 一 一 一 雄 一 彦一 一 織 一
 誠同 扉ロ窓同 を壁間 立は 尚と漏本こあ知 取し だド 室漏 雅3 雅こ
 一・ にもッがあ外 口にッ隠この上引日彦いれ当ちちつ裏話引い君ろにどの内れそ一彦日そ彦う
 `大部 ン`がる所 ッ`かかには全 ン`はそ予間手のぞワ素
 人屋 の方を見て、 全で自動でロックがかかる。 ン`はそ予間手のぞワ素
 誠同 扉ロ窓同 を壁間 立は 尚と漏本こあ知 取し だド 室漏 雅3 雅こ
 一・ にもッがあ外 口にッ隠この上引日彦いれ当ちちつ裏話引い君ろにどの内れそ一彦日そ彦う
 `大部 ン`がる所 ッ`かかには全 ン`はそ予間手のぞワ素
 人屋 の方を見て、 全で自動でロックがかかる。 ン`はそ予間手のぞワ素
 誠同 扉ロ窓同 を壁間 立は 尚と漏本こあ知 取し だド 室漏 雅3 雅こ
 一・ にもッがあ外 口にッ隠この上引日彦いれ当ちちつ裏話引い君ろにどの内れそ一彦日そ彦う
 `大部 ン`がる所 ッ`かかには全 ン`はそ予間手のぞワ素
 人屋 の方を見て、 全で自動でロックがかかる。 ン`はそ予間手のぞワ素

誠一「裏切り者はチームにとつて癌だ。」
誠一「4人、あ、それ、明日、この顔を見合わせよう。」

×誰か、積み上げられて卵を一つ一つ
×丁寧、別の場所へ移動させている。

尚彦「尚彦、同じ席に座って目を瞑っている。」

誠一「机の真ん中には、首の下に白い布をかける。」
誠一「3人、朝、ここ、で、発見した。」

尚彦「早く、特定、すべ、ぎ、外に送って、調べて？」
尚彦「貫え、ば、い、い、ここからは出さない、早く」

尚彦「死、因、を、特、定、し、た、方、が、い、い、だ、ろ、？」
尚彦「死、因、を、特、定、し、た、方、が、い、い、だ、ろ、？」

尚彦「私、普、段、は、病、理、医、を、し、て、ま、す」
尚彦「病、理、医、を、し、て、ま、す」

尚彦「仕事、だ、死、亡、解、剖、や、病、理、解、剖、細、胞、診、断、す、る」
尚彦「仕事、だ、死、亡、解、剖、や、病、理、解、剖、細、胞、診、断、す、る」

誠裕一「この器具には？」「医务室がある」
誠裕一「この器具には？」「医务室がある」

○「同・医务室の死亡解剖を行っている。」
誠裕一「同・医务室の死亡解剖を行っている。」

裕子

「は、分かります。これ以上検査のしようがありません。裕子の内腿を」

誠裕子

「縫った跡があります」

裕子「縫った跡？」「中から縫い糸を切り、傷口を確認すると、袋に入ったSDカードが出てくる。」

誠一

「良くて裕子、SDカードを受け取り、部屋を出て行く。」

○

同・大部屋、入って来る。

積みが上がられていた卵は崩れ、中に白い箱がある。箱の中には血痕の付いたメス。

す意と裕子「外から怒号が聞こえる。」

○

同・尚彦の部屋、入って来る。メスを持って尚彦に斬りかかって

いる。高雄「メスを持って尚彦に斬りかかって

誠高雄

「交締めに咄す。走り出し、素早く高雄を羽

高離せ！」「お前は医者か？」

誠一

「高雄「お前は必死に暴れようとしているが、

落お前「は、高尾を絞め落とす。」

尚彦

「ここは、彼女に任せよう？」

○

劇場・舞台の上手でお辞儀している。

観客たち「拍手は『桜亭ゆう平』の文字。垂れ幕には『落語会』と書かれている。」